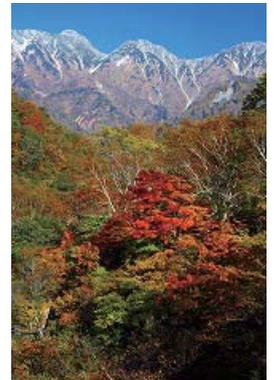


「レンズが見た立山カルデラ」作品募集のお知らせ

- 【内容】 立山カルデラ砂防体験学習会や常願寺川流域で撮影された写真
 【写真のサイズ】 四切、またはワイド四切
 【応募方法】 題名、撮影日、撮影場所、コメント（20字程度）、氏名、住所を明記の上、郵送またはご持参ください。出品点数は問いませんが展示スペースの都合上、お一人当たりの展示数を限らせて頂くことがございます。なお、作品は写真展終了後にご返却いたします。
 【×切】 平成24年2月末日



立山カルデラ砂防体験学習会とカルデラ現地

平成23年度の立山カルデラ砂防体験学習会は10月21日の白岩下流コースをもちまして終了しました。

今年度は7月下旬まで安全上の理由からトロッココースを実施できませんでしたが、トロッコ実施回数は昨年より24回と減少したものの実施率は71%と比較的高かったため、639人の方に参加いただきました。



倍率はトロッコ個人コースが平均で4.51倍と非常に高く、このコースについては県外からの参加者も205人と全体の58%を占め、人気の高さを実感しました。今年度総参加者数（特別コースを除く）は802名でした。

今年の夏は雨が多く、7、8月に予定していた体験学習会の多くは残念ながら中止となってしまいました。7月11日には真川上流部で突発的豪雨があり、一部の斜面崩壊と大規模な泥流が発生しました。8月中旬にも豪雨が度々発生し、安政飛越地震(1858年)の際の崩壊土砂(鳶泥)で構成されている有峰二の谷では、上部の木が生えていた斜面の一部で新たな崩壊が発生しました(右の8月17日と30日の対比写真を参照)。



六九谷展望台から見る有峰二の谷上部
8月17日撮影



上写真の丸部分が崩壊している
8月30日撮影



出水直後の真川の様子(折立)
7月11日撮影



出水直後の常願寺川の様子(博物館横)
7月11日撮影

ご利用案内

開館時間	9:30~17:00(入館は16:30まで)
休館日	月曜日(祝日の場合は開館) 祝日の翌日(土・日曜日の場合は開館)
年末年始の休館日	12/28~1/4
館内燻蒸のための休館	12/5~12/9